

年末に向け「記帳の追込み」

「年末調整事務」次々と

いよいよ年内も余すところ10日ほどとなり、少しずつやっておけばよかった記帳も、ここへきて急ピッチでPCへの打ち込みや領収書の整理で大わらわの方が多く見受けられるようになりました。特に今年度の申告については控除額などの変更になったり新たな控除が設けられたりと、書式も変更になっていて、より多く勉強しなくちゃなりません。

12／8に行われた「PC決算学習会」や、12日・14日と行いました「申告書サポーター講座」では、主に税制改正のポイントに時間が割かれ、多岐にわたる変更には一度ではよく理解できない方が続出。「次回も来ない」と、「自分の会社の従業員のケースさえ分かれば…」など反応は様々でした。



※国の支援制度の「持続化給付金」家賃支援給付金は、年明け1／15が申請締切となります。早めのご申請を。

※主な税制改正ポイント 概略

- ①基礎控除額の引上げ 一律10万円
- ②青色申告特別控除額の引下げ 65万円→55万円
- ③給与所得控除額の引下げ 一律10万円
- ④公的年金等控除額の引下げ 〃
- ⑤ひとり親控除の創設 35万円
- ⑥寡婦(夫)控除の見直し 27万円

「大腸がん検診」

今年は159名の受診

例年11月末から12月初めにかけて開催している共済会主催の「大腸がん検診」。会員減に伴い受診者も減少傾向でしたが、今回は前年を上回る受診者で「ホッ」と安堵しています。



なぜ受診者が増えたか。よくは分かりませんが、皆さんがコロナの影響で健康に敏感になってきている表れではないかと思われまます。特に事業所で、従業員全員に受診させた会員さんがいつもより多かった結果が出ています。

受診者が増えて良かった反面、陽性者もいつもに比べて多く発生してしまい戸惑っています。どうしてなのか謎です。

以前から申し上げている通り、陽性だからと言って「大腸がん」に罹ってしまったわけではありませんので、あまり神経質になる必要はありませんが、早目に専門医に診てもらうことが肝心です。診断結果が分かってから3か月以内に医者に診てもらえば、共済会から5千円が補助されます。

食生活の欧米化が指摘されて久しいですが、大腸がん検診ばかりでなく、定期検診・ドックも大切です。せめて一年に一度くらいは健康診断を受けるようにしましょう！以下に共済会の補助金制度をご紹介します。

※検診補助金

一般健診・人間ドックを受けた共済会員さんへ、支払った料金の上限3千円を補助(年一回)

※婦人検診補助金

「乳がん」「子宮頸がん」検診を受けた共済会員さんへ、片方1,500円を上限に上限3千円を補助(年一回)

※前立腺がん検診補助金

前立腺がん検診を受けた共済会員さんへ、上限2千円を補助(年一回)

※インフルエンザ補助金

インフルエンザの予防接種を受けた共済会員さんへ、上限千円を補助(年一回)

〈実施期間〉

毎年6／1～翌年5／31

貫い損ねに注意しましょう！

新年の『青旗びらき』

1月9日(土)開催

毎年恒例の「青旗びらき」ですが、来年1月9日(土)午後2時～民商会館3階にて開催します。

役員さん中心の集いですが、春の運動の総決起の場にしたいと考えています。もちろんコロナウイルス対策には万全を期し、3密にならないように懇親会も中止の予定です。どうぞ宜しくお願いいたします。



会費誌代の集金と商工新聞の配布について

今月は年末でもあり早目の集金をお願いします。商工新聞は21日号(28日号と合併)が年内最終号です。

新年特別号は1月4・11日合併号で、1月当番さんのところに年末までにお届けする予定です。ご協力よろしく願います。



今後の予定

12／22 年末調整実務会

13時半～直江津カルチャー

12／29 仕事納め・大掃除

1～3

1／4 事務所・年末年始休み

上越市・新年祝賀会

6 年末調整実務

13時半～直江津カルチャー

7 年末調整実務

10時～13時半～民商

8 年末調整実務

10時～13時半～18時～(民商)

12 PC会計決算実務 法個

13時半～19時～民商